

新年のごあいさつ



越前町長

関 敬 信

新年あけましておめでとうございます。皆さまには、ご家族おそろいで輝かしい新春をお健やかに迎えになったことと、心からお慶び申し上げます。また、旧年中にたまりました心温まる励ましとご叱正に感謝申し上げますとともに、町政の推進に格別のご理解、ご協力をたまり厚くお礼を申し上げます。

さて、平成21年を振り返りかえってみすと、年明け早々から総額2兆円の定額給付金を盛り込んだ08年度第2次補正と関連法案をめぐる与野党攻防で幕が開き、政治決戦の年の国会論戦は対決ムード一色となりました。一方、米国では、民主党のオバマ氏が1月20日、第44代大統領に就任し、経済危機克服への決意を表明する一方、「新たな責任の時代」が来たことを強調し、国民一人ひとりに努力を求めました。また、米国の金融破綻以降、世界同時不況は深刻さを増し、その象徴として年末年始、日比谷公園で実施された「年越し派遣

村」が大きく報道され「これはれっきとした人災」であり、失業は国の最優先課題であると報じられました。

そうした状況のなか、越前町では行財政改革を最優先課題とする2期目の町政がスタートし、総合事務所の廃止をはじめ公共施設の民営化や統廃合、公社経営の効率化、職員の定数管理と給与の適正化、事務事業・組織の見直し等、危機意識と改革意欲を職員が互いに共有し、着実に行財政改革は進展しました。一方、2月には待望の新生・朝日中学校の落成式典が行われ、6月には鯖江・丹生消防組合丹生分署が完成し、町内消防行政の拠点として広域的な災害救急への対応が期待されています。6月8日には、第60回全国植樹祭にご臨席の天皇皇后両陛下が福井総合植物園プラントピア朝日をご視察され、沿道は町民の皆さんによる歓迎ムード一色に包まれました。また、ホッケー競技やオタイコ響、越前焼など、町内の小中高校生をはじめ各種団体の活躍ぶりが大きく紙面を飾り、越

前町の躍進を内外に強く印象づけた年であったように思います。

8月30日の衆議院選挙では歴史的な政権交代が実現し、「コンクリートから人へ」の公約通り、大型公共工事の見直しや、3兆円に迫る補正予算の執行停止に取り組み、生活保護の母子加算復活や障害者自立支援法の廃止など、鳩山政権が打ち出す政策は政権交代のダイナミズムを見せつけました。なお、今年も、大きな災害はありませんでしたが、世界的な新型インフルエンザの流行が猛威を振るい、国立感染症研究所によると、7月以降、医療機関を受診した総数は1千万人を超すといわれ、危機管理体制の強化が問われた1年でもありました。

さて、新しい年明け、皆さんはどのような気持ちでお迎えでしょうか。政権がどのように変わろうと、改革の主役は市町村であり、国から都道府県へ、都道府県から市町村へと権限や財源、人員を移す改革の流れは、今後ますます加速します。「地域のことは地域で決める」という地方自治の原則を住民が改めて問う1年になりそうです。今年の干支は庚寅年。皆さんと手を携えて社会の閉塞感を打ち破り、今年を再生元年にしたいものです。

年頭にあたり、町民の皆さまのますますのご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



越前町議会議長

吉 村 春 男

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにはお健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は私たち議員の改選が行われ、20人の新しい議員のもとで越前町議会がスタートし、まもなく1年が経過しようとしております。私たちは、常に町民の皆さま方の負託の重さを認識し、議会の果たすべき役割と責任を全うし、精力的に諸課題に取り組み所存でありますので、本年も議会活動に温かいご支援とご理解をお願い申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、3月には本町の町長選挙と議会議員選挙が行われ、関町長が再選を果たされました。また、8月には衆議院議員選挙が行われ、民主党の圧勝のもと、政権交代が現実のものとなりました。鳩山政権が掲げる「コンクリートから人へ」の基本方針の通り、既存の公共事業の見直しにより、国家予算の無駄を省く姿勢が示され、行政刷新会議の「事業仕分け」作業の様子は記

憶に新しく、政権交代を印象付けるものとなりました。

今後、新政権の新年度予算の編成内容によっては、本町にも大きな影響を及ぼすことも覚悟しなければならぬと考えております。

一方、新型インフルエンザの世界的な流行は、日本も例外ではなく、成田空港での感染者の隔離の様子がテレビで放映されたことから、私たちが震撼させました。

11月以降には、本町でも感染者が続出し、小中学校を中心に休校や学級閉鎖が行われました。幸いにして、本町では重症化の人の報告もなく、安堵しているところです。

暗い世相の中で、明るい話題としては、昨年の6月に天皇・皇后両陛下が越前町を御行啓され、大勢の町民の皆さんに感動を与えていただきました。特に、自然を活かした植物園でのご熱心なご様子や報道され、植物園を訪れる人も増加したと伺っており、二重の喜びに浸っております。

町政においては、行財政改革を公約

に掲げた関町政の二期目がスタートし、公共施設の廃止及び整理統合が本格化し、スクラップアンドビルドにより計画的に進められております。また、保育所や宿泊施設などにも指定管理者制度を取り入れるなど、健全財政を目指して取り組んでおりますが、議会としてもしっかりと検証しながら町の活性化を追求して参りたいと考えております。

また、本町の人口の減少を食い止める、増加に転じさせるための方策や基幹産業である農林水産業や観光業の抱える現実的な諸問題に正面から向き合い、山積する諸課題に理事者とともに、立ち向かって参りたいと強く思っております。

町民の皆さまには、これまで以上に議会傍聴など積極的にご参加いただき、議会に対するご意見やご支援を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、町民の皆さまの益々のご健勝とご多幸を衷心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。